



会長:賀数 紀之

Noriyuki Kakazu

任期:2019年6月~2022年6月

新型コロナウイルス感染症の新規感染者数の増減に、経済だけでなく、個々人の生活そのものが影響を受けるような状況が続いています。そのような社会状況の中で、我々公認会計士も環境の変化に合わせて、柔軟に対応する必要があることをひしひしと感じております。

公認会計士の独占業務として、独立した立場において監査証明を行う監査業務があります。上場企業等の財務諸表の適正性について意見を出すものですが、その対象は学校法人、地方公共団体、医療法人、社会福祉法人、農業協同組合等へと広がってきました。これらの監査業務は、監査対象の経営健全化に資するとともに、間接的ではありますが地域活性化の一助となっているものと思われま。また、監査以外の領域(税務・コンサルティング・組織内会計士・社外役員等)においても、公認会計士が地域社会に貢献できる場は大きく広がってきております。

沖縄会はまだまだ小さな地域会ですが、若い世代(20代から40代までの割合66%)、女性(女性の割合12%)も増加傾向にあります。今後とも、関係各位のご協力を得ながら、公認会計士が様々な業務に積極的に関わることによって、社会価値の創造及び持続可能な社会の構築に貢献できるよう努めてまいります。今後とも変わらぬご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

沖縄県は2022年5月、本土復帰50周年という大きな節目の年を迎えます。また、今年は沖縄会も50周年になります。

沖縄が米軍統治下にあった戦後27年間、日本は高度経済成長期にあり、当時の日本政府と県で10年ごとに計画をつくり、インフラ整備や産業振興を進めてきました。しかし、県民所得の向上、子どもの貧困対策、離島・へき地の医療体制の充実、雇用問題の解決、首里城復興や米軍基地問題など、沖縄県の課題はいまだ多く残されたままです。加えて現在のコロナ禍が、これら課題解決の大きな足かせになっています。

このような中、公認会計士の役割の一つでありますSDGsへの取組など、持続可能な経済・社会の構築に向けて、より一層の地域活性化への取組を会員、準会員の皆様と共に進めてまいります。

賀数会長からバトンを受け継ぎ、これまで沖縄会の諸先輩方が築いてこられた礎を、今後さらに50年、100年と発展できるよう注力していく所存ですので、会員、準会員の皆様をはじめ、県民の皆様、関係者の皆様におかれましては、これまで以上のご支援ご協力を賜りますよう、何卒よろしく願い申し上げます。

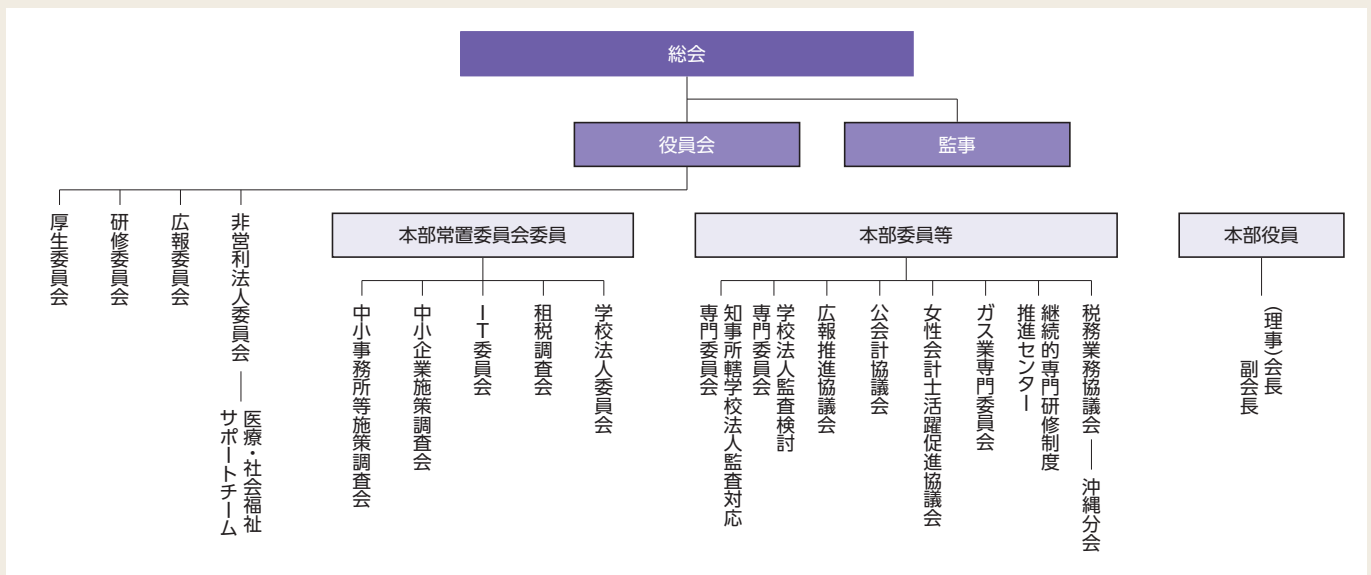


次期会長:金沢 信昭

Nobuaki Kanazawa

任期:2022年6月~2025年6月

沖縄会組織図 (2022年3月末時点)



年	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
沖縄会	59	61	64	66	74	74	75	80	93	98	100

役員一覧 (2022年3月末時点)

会長	賀数 紀之	
副会長	古荘 貴朗	
幹事	友利 健太	玉元 宏志
監事	安里 和恭	

2021年度の主な活動

1 沖縄会創立50周年について

今年、日本公認会計士協会沖縄会は創立50年を迎えます。

米軍統治下にあった沖縄では、1957年12月に日本本土とは別に沖縄独自の公認会計士法(沖縄公認会計士法)が琉球立法院議会において制定公布され、翌1958年1月から施行されました。その後、1972年5月15日の日本復帰に伴い、同年に当時の沖縄の公認会計士(公認会計士9名、外国公認会計士1名)も日本公認会計士協会会員として正式に仲間入りし、沖縄支部(1973年沖縄会へ名称変更)が創立されました。

沖縄会の会員・準会員数は50年を経て約100名まで増加しました。その間の関係機関等のご協力の下、今があると存じます。本年は50周年を記念して講演会、記念式典、記念誌発行等のイベントを企画しております。これまでの50年を振り返るとともに、公認会計士の存在意義、社会からの公認会計士への期待について会員各位が思い起こす大切な1年になるものと存じます。



2007年10月創立35周年記念 歴代会長座談会

2 公認会計士制度説明会

2021年度も沖縄県内では新型コロナウイルス感染症対策として対面によるイベントが制限される中、大学生や高校生を対象に後進育成の一環として、公認会計士制度の説明会を開催しました。パワーポイントやDVD等を活用し、公認会計士の仕事の内容とその魅力について、説明担当の会員が実務経験を交えながら解説するとともに、資格試験制度の概要説明も実施しました。

ご協力いただいた大学は、開催順に沖縄国際大学、名城大学、琉球大学、沖縄大学の4大学となりました。動画を作成して放映するケースや、当初は対面やハイブリッド開催を予定していたにもかかわらず、新型コロナウイルス感染拡大に伴い急遽オンライン開催となってしまうケース等、結果的にリアル開催は全て見送られました。説明担当の会員はもとより大学関係者や学生の皆様にもご協力を賜り、無事開催することができました。

さらに、沖縄尚学高等学校にも往訪させていただき、1・2年生合計650名(対面40名・教室での視聴610名)の高校生の皆様に、同校OBの会員が直接説明を実施する機会を設けることができました。必死にメモを取る学生も見受けられ、相応に興味を持っていただいたのではないかと考えております。



2021年12月沖縄尚学高等学校で開催した「制度説明会」